

三小タイムズ

令和3年1月22日発行 校長 辻 久恵

社会授業（5年2組）

単元名 情報を伝える人々とわたしたち

本時のねらい

放送局の人々が情報を運ぶときの視点や、情報が人々の行動に与える影響に着目して、マスメディアが発信する情報と人々の暮らしの関わりについて考える。

学習の展開

○前時の学習を振り返る。

学習課題

放送局では、どのような考えに立ってニュースを選んでいるのだろうか。

○様々な情報がある中で、放送局は、どのようにニュースを選んでいるのかを予想する。

- ・重大なニュースから選んでいる。
- ・今起きていること。
- ・おもしろいこと。 ・びっくりするようなこと。
- ・あまり知られていないこと。

○放送局では、どのような点に注意して放送するニュースを選んでいるかを調べる。

- ・多くの人にかかわりがあること。 ← **選び方**
- ・今、おきたばかりのこと。
- ・インターネットのアクセス数を参考に
- ・偏りのない伝え方をする。 ← **考え方**

○（写真を提示して）何が分かりませんか？

- ・トイレトペーパーです。

○なぜですか？

- ・デマがSNSで流れたからです。

○放送局はデマです、と流したけれど収まりませんでした。

- 在庫ありの写真を見せると
- ・あるから、安心と思った。

○このことから考えられることは何ですか。

- ・写真1枚でこんなに変わるんだ。
- ・メディアの力がすごいな。
- ・見る人も情報を選ばなくてはならない。

○学習課題に戻ってまとめましょう。

- ・見る価値があることを流している。
- ・責任をもって事実を分かりやすく工夫。

○このような学習をしたので、テレビの見方が変わるのではないのでしょうか。

